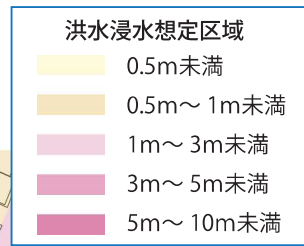


小浜鈴鹿区防災マップ

計画規模

鈴鹿区の浸水想定

計画規模 1m未満から最大3m未満の浸水
 最大規模 全域で3mから5m未満の浸水



- ### 凡例
- 避難所
 - 避難場所
 - 病院
 - A E D
 - 消防団小屋
 - 防災無線
 - 防災(備蓄)倉庫

大雨時にとるべき行動

情報の種類と行動の目安

小浜市では降雨の種類の避難が必要と判断した場合、その緊急度に合わせて避難情報を発令します。市から発せられる情報に注意してください。
 災害時に支援が必要な方が近くにおられる場合は、お互いに助け合って避難しましょう。

警戒レベル	避難行動など	避難情報など	防災気象情報
警戒レベル5	既に災害が発生している状態です。命を守るための最善の行動をとります。	緊急安全確保 災害が発生している状況に、命を守るための最善の行動をとります。	警戒レベル5相当情報 浸水発生情報 大雨特別警報 など
警戒レベル4	速やかに避難先へ進頭しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 物の転倒に注意し、緊急時には命を守るための最善の行動をとります。	警戒レベル4相当情報 冠水危険情報 土砂災害警戒情報 など
警戒レベル3	避難に時間を要する人(高齢者の方、盲がいのある方、乳幼児など)とその家族等は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 避難に時間を要する人(高齢者の方、盲がいのある方、乳幼児など)とその家族等は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	警戒レベル3相当情報 冠水警戒情報 洪水警報 など
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意警報 大雨注意警報など	
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意警報 大雨注意警報	

※各種情報は、警戒レベル1～5の色で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

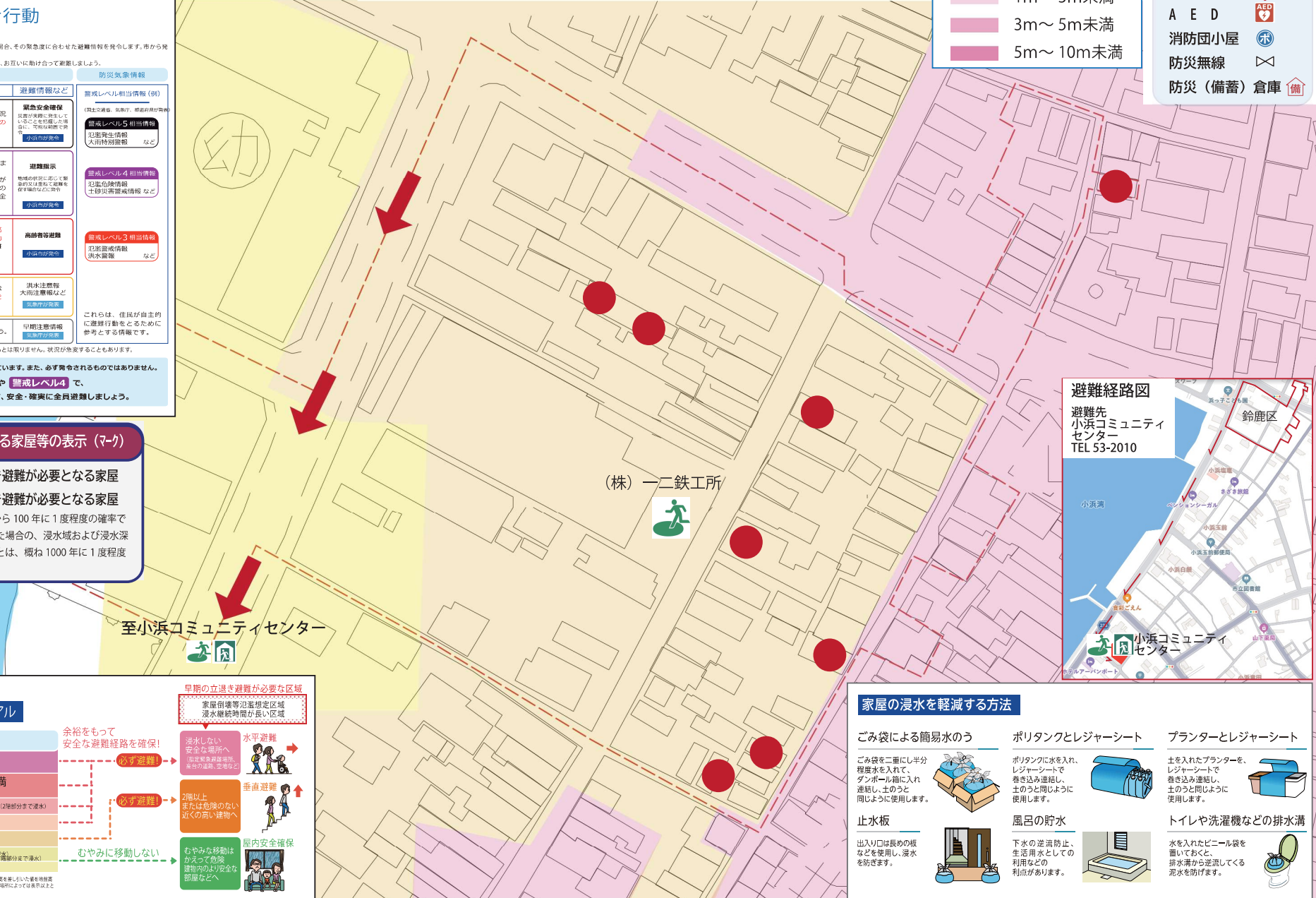
警戒レベル5では既に災害が発生しています。また、必ず発生されるものではありません。

警戒レベル3や警戒レベル4で、地域の皆さんで声を掛けあって、安全・確実に全員避難しましょう。

立退き避難が必要となる家屋等の表示 (マーク)

- 計画規模の降雨で立退き避難が必要となる家屋
- 最大規模の降雨で立退き避難が必要となる家屋

計画規模の降雨とは、概ね30年から100年に1度程度の確率で発生する降雨により河川が氾濫した場合の、浸水域および浸水深を表しています。最大規模の降雨とは、概ね1000年に1度程度の降雨を想定しています。



洪水発生時の行動マニュアル

余裕をもって安全な避難経路を確保!

必ず避難!

必ず避難!

むやみに移動しない

早期の立退き避難が必要な区域
 家屋倒壊等浸水想定区域
 浸水継続時間が長い区域

水平避難
 浸水しない安全な場所へ
 (指定避難場所、近隣の道路、空地など)

垂直避難
 2階以上または危険のない近隣の高い建物へ

屋内安全確保
 むやみな移動はかえって危険
 建物のより安全な部屋などへ

浸水の深さ/状況

- 10.0m以上
- 5.0～10.0m未満 (2階の屋根以上が浸水)
- 3.0～5.0m未満 (2階部分まで浸水)
- 1.0～3.0m未満
- 0.5～1.0m未満
- 0.3～0.5m未満 (床下浸水(部分まで浸水))
- 0.0～0.3m未満

家屋の浸水を軽減する方法

ごみ袋による簡易水のう
 ごみ袋を二重にし半分程度水を入れて、ダンボール箱に入れ連結し、土のうと同じように使用します。

ポリタンクとレジャーシート
 ポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み連結し、土のうと同じように使用します。

プランターとレジャーシート
 土を入れたプランターを、レジャーシートで巻き込み連結し、土のうと同じように使用します。

止水板
 出入り口は長めの板などを使用し、浸水を防ぎます。

風呂の貯水
 下水の逆流防止、生活用水としての利用などの利点があります。

トイレや洗濯機などの排水溝
 水を入れたビニール袋を置いておくことで、排水溝から逆流してくる泥水を防ぎます。